

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成21年12月5日

## 【評価実施概要】

事業所番号	0272400417		
法人名	社会福祉法人鶴松会		
事業所名	グループホーム鶴松園		
所在地 (電話番号)	〒038-3542 青森県北津軽郡鶴田町廻堰字上野尻142 (電話) 0173-22-6780		
評価機関名	社団法人青森県老人福祉協会		
所在地	〒030-0822 青森県青森市中央3丁目20-30 県民福祉プラザ3階		
訪問調査日	平成21年10月17日	評価確定日	平成21年12月5日

【情報提供票より】(平成21年9月15日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成) 13年 11月 1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤	7人, 非常勤 3人, 常勤換算 7.3人

### (2) 建物概要

建物構造	木造平屋建 造り		
	1 階建ての 階 ~ 1 階部分		

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	10,500 円	その他の経費(月額)	6,000~7,500 円
敷金	有( 円) (無)		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( 円) (無)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
または1日当たり 1,000 円			

### (4) 利用者の概要(9月15日現在)

利用者人数	9 名	男性	名	女性	9 名
要介護1	2 名	要介護2	2 名		
要介護3	3 名	要介護4	1 名		
要介護5	1 名	要支援2	名		
年齢	平均 82 歳	最低	73 歳	最高	89 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	今岡医院、布施病院、鶴田町立病院
---------	------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

田んぼに囲まれたのどかな場所に、同法人の事業所と隣接している。周囲の田んぼでは、稲穂の成長や藁焼きの匂いを感じられ、事業所内の畑では季節毎の農作物が取れることもあって、自然の変化や四季を感じることができる環境にある。職員は、「あんしん、あたたかい、あずましい」の理念に基づき、残存能力を活かした楽しみ、喜びを見つけるよう日々努めており、入居者自身も日常生活において、それぞれの役割、仕事を認識して行っている。また、日常的な散歩等の外出支援も危険のない範囲で行われ、自由な雰囲気と個人を尊重した支援がなされている。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	管理者、職員は外部研修等の折に、他事業所との情報交換を行っているものの継続的、直接的な交流の機会は確保されていない。互いの課題を出し合いながらヒントを得たり、勉強会を開催する等相互交流を図り、サービスの質向上につなげるよう期待したい。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	職員全員で自己評価を行っており、課題を明確化することで、共通認識として検討され、改善に向け取り組んでいる。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	定期的に会議を開催し、活動状況や外部評価結果の報告を行い、具体的な改善策が検討されている。また、管理者がテーマを設定し、認知症の理解を高めるための講話を行う等、地域の認知症介護力を高める勉強の機会にもなっている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部10,11)
	面会や電話での情報提供時や、意見・要望等の聞き取りを積極的に行っている。また、家族アンケートを行っており、活動状況の報告を望む声があったことから、広報誌を作成し郵送している。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	地元小学校の学習発表会に出掛けたり、家族の参加を得てねぶた祭りを楽しんだり、地域に出掛ける機会を確保している。法人主催の夏祭りに地域住民が参加する等、地域との相互の繋がりが保たれている。

## 2. 評価結果(詳細)

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	全職員で、目標とするサ - ビスの在り方について話し合い、地域の中で、安心して心地良く暮らせる事業所でありたいという願いを込め理念を作り上げている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	玄関や居間に掲示すると共に、居室には入居者自筆の理念が貼られており、自ずと意識付けできる環境になっている。支援時にも、心身の快適さを大切にしたサ - ビスが提供されている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	4	隣近所、地域とのつきあい及び地域貢献 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけあったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるよう努めている。事業所は地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。また、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。担当職員はキャラバンメイトになるなど、地域の認知症普及活動に参加している。	孫が通う地元小学校の学習発表会に出掛けたり、家族の参加を得てねぶた祭りを楽しんだり、地域に出掛ける機会を確保している。立地的に地域から離れている事もあり、日常的な交流は課題が多いものの、町内在住の兄弟が野菜を差し入れてくれたり、農作業の合間に顔を出したり、事業所主催の夏祭りに地域住民が参加したりと、地域との繋がりは保たれている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	5	<p>評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p>職員全員で自己評価を行い、計画作成担当者が取りまとめ、課題を明確にし、優先順位をつけ解決に取り組んでいる。外部評価については、会議で検討し課題解決に向けて方向性を確認し、運営推進会議でも報告を行い、参加メンバーから意見を頂いている。</p>		
5	6	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>活動状況や外部評価結果の報告を行い、具体的な改善策を話し合ったりすると共に、管理者がテーマを決め講話の時間をもち、認知症の理解力を高める機会としている。</p>		
6	7	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、運営や現場の実情等を積極的に伝える機会を作り、考え方や運営の実態を共有しながら、直面している運営やサービスの課題解決に向けて協議し、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>会議の案内は出しているものの、町担当者の参加が得られず、協働関係は上手く機能していない状況である。</p>		<p>地域福祉を先導する立場として、運営方針や実情を把握してもらい、課題解決に向けて協働関係を構築する事が望まれます。</p>
7	8	<p>権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している</p>	<p>計画作成担当者が会議で説明を行い、職員は内容を理解している。今後も必要時に利用に繋がられるよう、繰り返し学習を継続する方向である。</p>		
8	9	<p>虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている</p>	<p>指針を作成し、関連法について学習しており、職員の意識としても虐待はあってはならない事として認識されている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
9	10	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>入居前に居宅で十分な説明を行い、希望に応じ事業所見学も勧めている。入居契約時は重要事項説明書に基づき、リスク等についても十分な説明を行い、不安の解消を図っている。</p>		
10	12	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>面会時や電話連絡で生活の様子を伝えと共に、家族からの要望で今年4月から広報誌を作成し、個別に郵送している。金銭管理については、金融機関と関する職員を事前登録し、身元確認が厳重に行われており、出納状況についても、面会時に確認してもらい確認印を頂いている。</p>		
11	13	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>面会時に状況を伝えながら、意見や要望を吸い上げる場面を持ち、運営推進会議で報告したり、出された意見への対応状況も報告している。苦情受付については契約時に体制を説明し、玄関に掲示している。又、家族にアンケートを行い、活動状況の報告を望む声が聞かれた事から広報誌を作成し郵送している。</p>		
12	16	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>法人内の施設間で定期異動はあるものの、同敷地内であり、行き来する機会も多く、交流が継続する事で入居者の不安も少ない。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
13	17	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部研修については管理者が受講者を決定し、平均的に年1回以上の参加で学習の機会が確保されている。又、各人の経験に合わせ、資格取得を奨励している。</p>		
14	18	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>町内に8カ所のグループホームがあり、外部研修の折に情報交換は行っているものの、継続的な交流の機会は確保されていない。</p>		<p>地域包括支援センターや行政の協力を仰ぎ、他法人の同業者との交流を図り、互いの課題を出し合いながらヒントを得たり、テーマを持って学習の機会を確保する事で、事業所間の連携を強化し、ひいては地域全体の認知症介護力の向上に寄与される事を望みます。</p>
<b>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
15	23	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>希望者には入居前に見学してもらい、環境の適応を支援すると共に、職員とも顔見知りの関係を作り、入居への移行を円滑にしている。又、入居に際して、生活歴や嗜好等情報の細かな聞き取りを行ない、個々の習慣を大切に支援が行われている。</p>		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
16	24	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>生活歴の聞き取りや日々の観察で、個々の得意とする分野や残存機能を把握し、食前後の作業や、清掃、野菜作り等に参加していただき、職員と共に生活を作り上げているという意識を持つことで、生きがいのある暮らしを支援している。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>・その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
17	30	思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	家族から情報を得たり、日常の会話や行動を観察し、又、非言語的コミュニケーションからも思いや意向の把握に努め、本人の視点に立って支援している。		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
18	33	チームでつくる利用者本位の介護計画  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	担当者がアセスメントを行い意見や気付きを出したものに、経過記録や日常の行動観察から課題を模索し、計画作成担当者が介護計画の原案を作成し、一度全職員の再確認を得た上で計画作成されている。		
19	34	現状に即した介護計画の見直し  介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	センタ - 方式でアセスメントを行い、設定期間ごとの見直しと定期のモニタリングも行われ、記録も整備されている。状況に変化があった場合は家族と協議し、臨機応変に対応している。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
20	36	事業所の多機能性を活かした支援  本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	定期の受診は非常勤の看護師が支援しており、又緊急の受診も事業所に対応している。外泊・外出も制限は無く、希望に応じて事業所の車輛を使用し、支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
21	40	かかりつけ医の受診支援  本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居前からの馴染みの医師との関りを大切に、継続受診を支援しており、家族から専門医受診の要望があった場合も対応している。		
22	44	重度化や終末期に向けた方針の共有  重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入居契約時、重要事項説明書を以って、事業所での対応が可能な範囲について説明しており、重度化に対応し得る環境に無い事から併設の特養利用を支援している。又、終末期への対応については、段階的に家族や医療機関と方針を確認し合い、対応の方向である。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1) 一人ひとりの尊重					
23	47	プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報の取り扱いに対する指針に同意を頂いており、対応姿勢は明確にされ、個人の尊厳とプライバシー保護に重点を置いている。日誌類も事務室のケースに保管され、安易に目に付かないように配慮されている。		
24	49	日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	大まかなタイムスケジュールはあるものの、強制する事無く、危険の無い範囲で見守りを行いながら、本人の意向を優先した生活を支援している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
25	51	<p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、可能な場合は利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>個々の力量を勘案し、調理の下拵えや味付けへのアドバイスをもらったり、下膳、片付け等役割を持ってもらい、食事の一連の作業を職員と協働で行っている。</p>		
26	54	<p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p>入浴日は隔日で設定されているものの、天然温泉である事から、希望時にはいつでも入浴出来る状況である。今後夜間の希望が出された場合でも、職員の体制を整備し対応する方向である。</p>		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
27	56	<p>役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p>個々の生活歴を細かく聞き取り、得意とする部分を担当してもらい暮らしの中に張り合いが持てるよう支援している。前庭で野菜を育てたり、ソファ - の清掃を担当したり、食後の片付けを行ったりと、それぞれの出来る事を行い、生活の主体者としての意識作りを支援している。</p>		
28	58	<p>日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p>計画以外にも天候に合わせて出かけたり、食材の買出しへ同行してもらったりと、日常的に外出支援が行われている。</p>		



外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
29	62	<p>身体拘束をしないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる</p>	<p>マニュアルを整備し職員間の意識も統一されており、個々の尊厳と人権を守る事をケアの基本と捉え、身体拘束の無い介護が提供されている。</p>		
30	63	<p>鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p>日中、玄関の施錠は無く、職員が常に見守りをし、安全の確認が行われており、出入りに制限は無い。</p>		
31	68	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>母体の特養と一緒に消防署・地元災害協力員の参加を得て実際の火災を想定した消火・避難訓練が行われている。有事の際の連絡・協力体制も出来ている。</p>		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
32	74	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>献立は、冷蔵庫内の食材の残量や野菜の収穫状況等と、希望のメニュー - をすり合わせて職員が立てている。母体の特養の栄養士に適宜献立を確認してもらい、栄養量をチェックし、水分量も過不足無く摂られている。又、食事形態は個人の咀嚼能力に応じて、随時変更し、出来る限り自力摂取されるよう支援している。</p>		
33	75	<p>感染症予防</p> <p>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)</p>	<p>各感染症に対するマニュアルが整備され、世情の流行状況に対応し、細かく対策を立て実践している。インフルエンザ予防接種は全員が実施し、特に食前の手指消毒は徹底して行われている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p>					
<p><b>(1) 居心地のよい環境づくり</b></p>					
34	78	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ゆったりと安定感のあるソファ - が置かれ、入居者は思いおもいにくつろいで過ごしており、観葉植物もふんだんに置かれ、緑が目優しく落ち着いた雰囲気の間になっている。又、日誌に毎日の温度が記録され、快適に過ごせるよう細かな調整が行われている。</p>		
35	80	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>ベットとハンガ - ラック以外は本人の使い慣れた物が持ち込まれている。仏壇を置き毎日合掌する入居者もあり、各人の個性が感じられる居室になっている。</p>		

 は、重点項目。